

DIAMOND
BUSINESS FORUM
ウェビナー企画のご案内

< 基調講演 >

Coming Soon...

データドリブンマネジメント

- 経営管理の高度化による企業価値最大化のカギ-

(仮称)

🌿 対象業種・サービス 🌿

経営戦略コンサルティングサービス、DX支援サービス、データドリブンマネジメント支援サービス
予実管理・財務会計システム、データプラットフォーム(DMP、DWH、DataLake)、IBP(統合事業計画)
AI分析・BIツール、ERP・EPMソリューション、一元管理・管理連結・分析基盤ツール、ほか

企画趣旨

予測困難な時代に求められる「データドリブン経営」の本質と「経営管理の高度化」による企業価値向上のカギを探る

ダイヤモンド社では、月間9,084万PV、同2,703万ユーザー、メルマガ会員約105万人を誇る「ダイヤモンド・オンライン」をはじめ、ハーバード・ビジネス・レビューの日本版である「DIAMONDハーバード・ビジネス・レビュー」や東証プライム市場上場企業の役員に直送する「ダイヤモンド クォーターリー」などの媒体コンテンツを生かしたビジネスセミナーを数多く開催し、これまで多くの経営者やマネジメント層へ価値ある情報を提供してまいりました。

グローバル化の進展やデジタル化の加速、環境問題や地政学的リスクなどのさまざまな要因により、企業を取り巻く外的環境は激しく変化し続けています。不確実性が高く将来予測が困難な状況下では経験や感覚などの暗黙知は通用しないため、企業が競争力を高め持続的成長を実現するためには、これまで以上にデータに基づく精度の高い意思決定が求められます。こうした背景から、**企業が保有するデータを収集、統合、分析し、データドリブンな意思決定を実現するマネジメント**に、いま注目が集まっています。

すでに社内システムやデータ基盤の構築を進めている企業も少なくありませんが、あらゆる部署に散在するデータを一元管理するには全社一体で取り組む必要があり、多くの時間と労力を要します。また、AIやBIを搭載した新たなツールを導入しても、その費用対効果が短期的には見えづらいため、継続的かつ高度な経営管理の実現が叶わないケースも散見されます。実際に、ガートナーが昨年10月に発表した日本企業のデータ活用に関する調査によると、データ活用への関心は依然として高いものの「全社的に成果を得ている」と回答した割合は僅か3%と、前年と比較しても上昇率は低い水準に留まっています。

そこで、ダイヤモンド社では「**データドリブンマネジメント-経営管理の高度化による企業価値最大化のカギ**-(仮称)」と題したウェビナーを開催いたします。本イベントでは、**データドリブン経営の本質やデータ主導の意思決定に向けた戦略設計や組織変革の要諦、経営管理の高度化を実践する先進企業の取り組み**などを、企業経営者や役員、経営企画・経営管理部門のほか、デジタル・IT、財務・経理、総務部門の意思決定層に訴求いたします。貴社のサービスやソリューションの優位性をPRいただく絶好の機会となりますので、ぜひご協賛をご検討ください。

実施概要／イベントプログラム

■実施概要

- 日程 : 2024年12月12日配信
主催 : ダイヤモンド社 メディア局
協賛 : ゴールド枠: 3社限定 ※シルバー枠(講演なし): あり ※ゴールド2社以上の協賛で実施確定
対象業種 : 経営戦略コンサルティングサービス、DX支援サービス、データドリブンマネジメント支援サービス
経営管理・財務会計システム、データ活用プラットフォーム(DMP、DWH、DataLake)
AI分析・BIツール、ERP・EPMソリューション、一元管理・管理連結・分析基盤ツール、
配信方法 : 事前収録による疑似ライブ配信(配信プラットフォームはv-cubeを予定) ※ゴールド協賛企業様には視聴者ログを提供可
配信時間 : 3時間想定
登録人数 : 400-500名想定 ※当日の視聴数を保証するものではありません
受講料金 : 無料
参加対象 : 役職…経営者、役員、部長などの意思決定層を中心に集客
部門…経営企画・事業開発などのコーポレート部門、経理・財務部門、デジタル・ITなどの事業部門

■イベントプログラム(案)

| | |
|-------------------|------------|
| 13:30~14:15 (45分) | 基調講演 |
| 14:15~14:45 (30分) | ゴールド協賛 1枠目 |
| 14:45~15:15 (30分) | ゴールド協賛 2枠目 |
| 15:15~15:45 (30分) | ゴールド協賛 3枠目 |
| 15:45~16:30 (45分) | 特別講演 |

料金／実施内容／オプション

申込〆切 2024/10/11(金)
収録期限 2024/11/ 7(木)

- ◎ **ゴールド協賛費用**(講演あり) **3,500,000円** (税抜)
- ◎ **シルバー協賛費用**(講演なし・リードのみご提供) **2,800,000円** (税抜)

□内容

- ・プレゼンテーションパート(30分間)※視聴者への資料配布可(任意ダウンロード方式)
- ・申込者リスト(プロフィール)情報の提供: **400-500件**想定
氏名、企業名、業種、職種、部署名、役職、従業員数、メールアドレス、電話番号
- ・実施報告書
申込者の各種情報をレポートニング

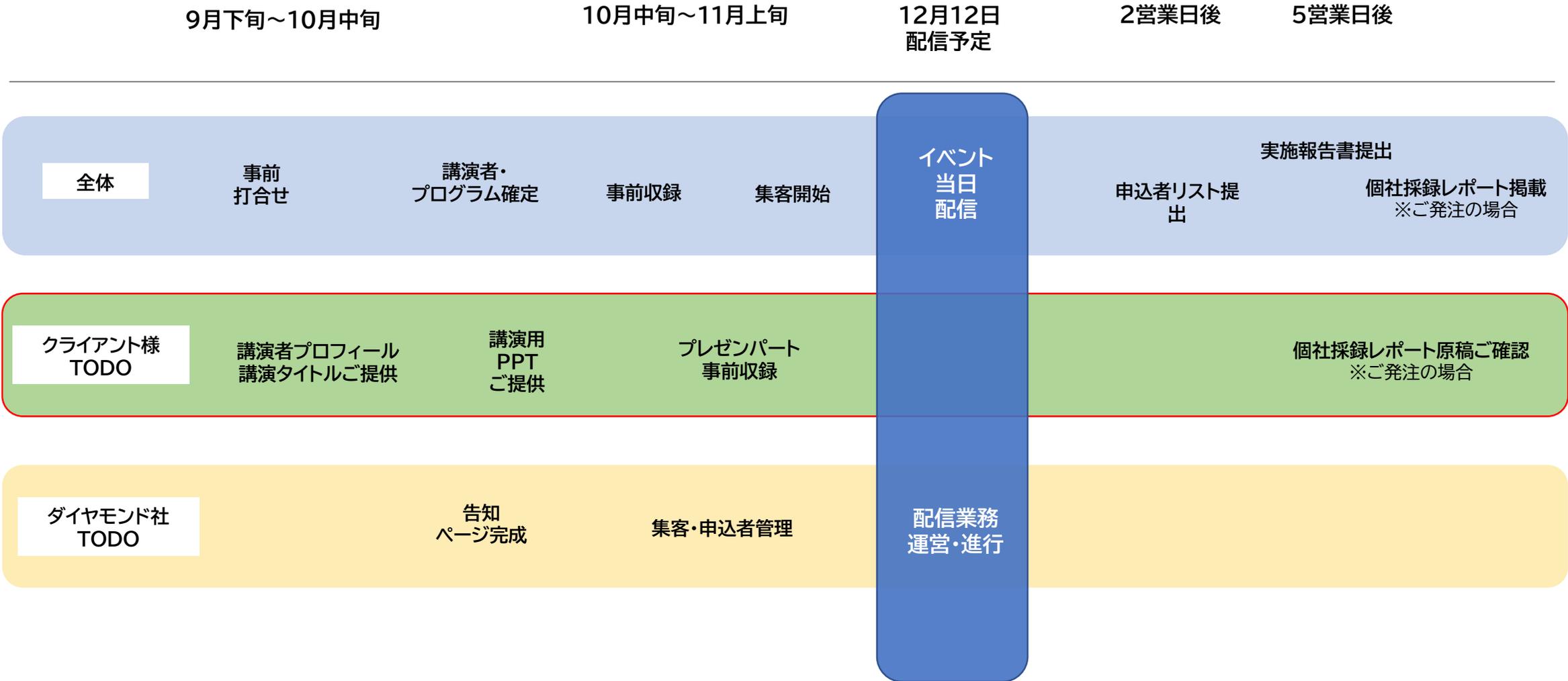
□オプション

- ・ダイヤモンド・オンライン上での貴社パート採録レポート掲載(1万PV保証)
2,000,000円 (税抜)
- ・プレゼンテーションパートの動画ご提供
500,000円 (ネット・税抜)

<動画データお渡しに関して>

編集後の配信データをMP4ファイルにてご提供いたします。編集は不可、出典元の表記をお願いしております。
※表記例「この動画は2024年12月12日に開催されたDIAMONDビジネスフォーラムにて配信されたものです。」
オウンドメディアやイベントでの上映、プレゼン資料内での再生に限ります。他メディアでの掲載はお控え頂いております。

実施の流れ



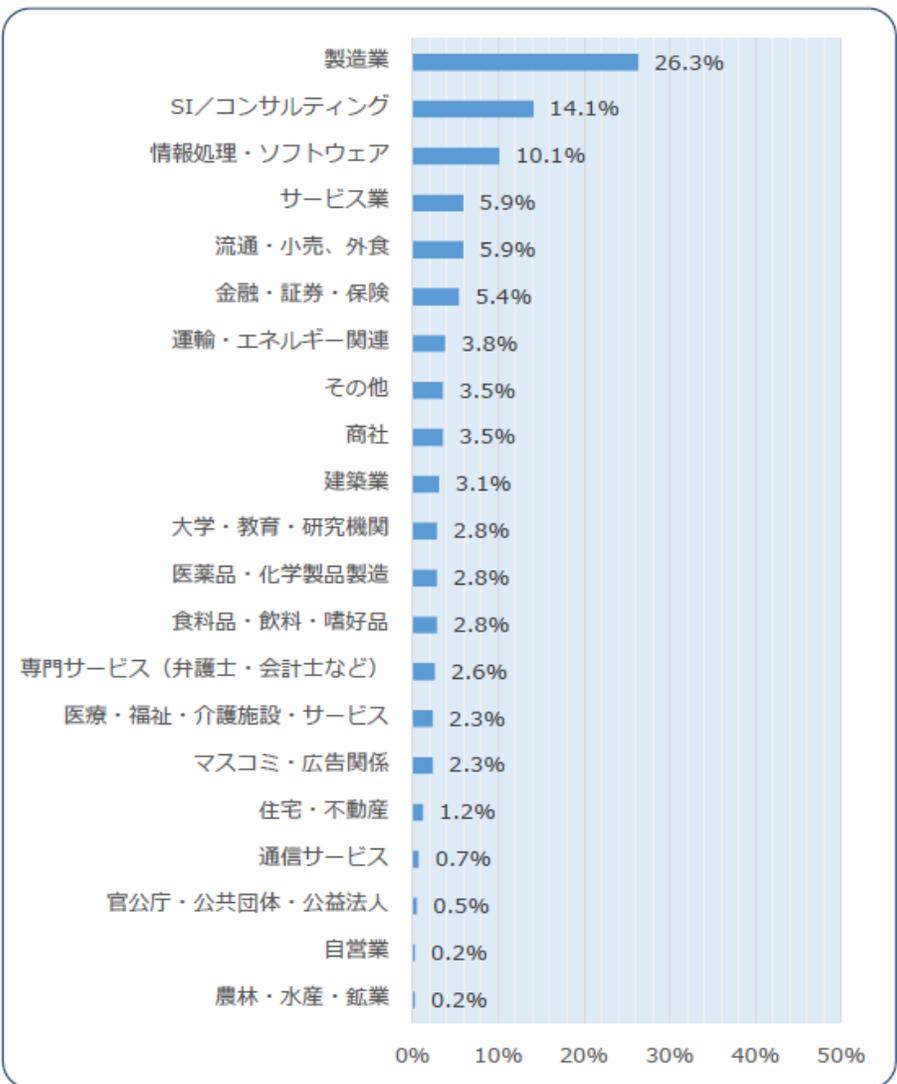
| | |
|--------|--|
| 主催 | ダイヤモンド社 ビジネスメディア局 |
| 企画 | DIAMONDビジネスフォーラム事務局 |
| 協賛 | Ridgeline、セールスフォース・ジャパン、Tagetik Japan、日鉄ソリューションズ |
| 日時 | 2024年3月21日(木) 13:00-17:00 |
| 会場 | WEBセミナー(擬似ライブ配信) |
| 受講料 | 無料 |
| 事前登録者数 | 426名 |

| | |
|-------------|--|
| 13:00~13:50 | ◆基調講演 リーダーの経営判断とデータ活用 東京女子大学特別客員教授 早稲田大学名誉教授 内田和成 氏 |
| 13:50~14:20 | ◆協賛講演 企業の「稼ぐ力」と「成長力」を高める経営管理 ーデータドリブンマネジメントの要諦と実践事例ー Ridgeline 上席執行役員Partner, Management Control Practice Leader 小野敦史 氏 |
| 14:20~14:50 | ◆協賛講演 データドリブンな組織の作り方 ~データに意味をもたせるためのステップ~ セールスフォース・ジャパン ソリューション統括本部 Tableau本部 プロダクト・スペシャリスト部 スペシャリストSE 芹沢奈々 氏 |

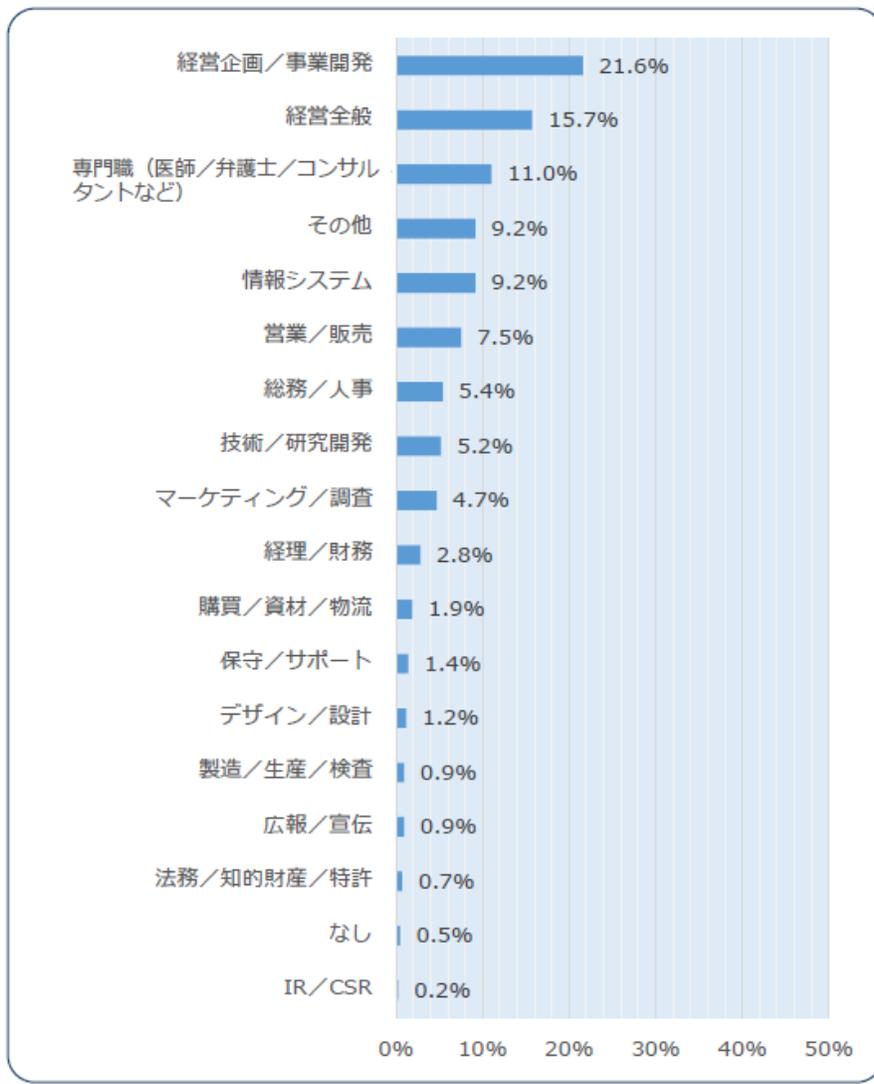
| | |
|-------------|---|
| 14:50~15:20 | ◆協賛講演 事例で学ぶグループ経営：非財務データも可視化する次世代経営管理プラットフォームとは Tagetik Japan シニアセールスコンサルタント 佐々木敏夫 氏 |
| 15:20~15:50 | ◆協賛講演 デジタル時代の経営管理高度化の要諦とEPM・AI・人的資本データ活用 日鉄ソリューションズ デジタルソリューション&コンサルティング本部 DX&イノベーションセンター 所長 當田 修之 氏 |
| 15:50~16:50 | ◆特別講演 「日清食品ホールディングスによるESGを見据えたデータドリブン経営とは」 日清食品ホールディングス 取締役・CSO 兼 常務執行役員 横山之雄 氏 日本CFO協会 シニア・エグゼクティブ re-Designare合同会社 代表 日置圭介 氏 |
| 16:50~17:00 | ◆アンケート記入・閉会 |

The image shows a registration page for the event '経営管理DX' (Management DX). The page includes a header with the event title and date (March 21, 2024, 13:00-17:00). Below the header, there is a list of speakers and their topics, each with a small profile picture and a '登録' (Register) button. The speakers listed are: 1. 内田和成 (Hitachi) on 'リーダーの経営判断とデータ活用'; 2. 小野敦史 (Ridgeline) on '企業の「稼ぐ力」と「成長力」を高める経営管理ーデータドリブンマネジメントの要諦と実践事例ー'; 3. 芹沢奈々 (Salesforce) on 'データドリブンな組織の作り方~データに意味をもたせるためのステップ~'; 4. 佐々木敏夫 (Tagetik) on '事例で学ぶグループ経営：非財務データも可視化する次世代経営管理プラットフォームとは'; 5. 横山之雄 (Nissin Foods) on '「日清食品ホールディングスによるESGを見据えたデータドリブン経営とは」'; 6. 日置圭介 (Japan CFO Association) on '「日清食品ホールディングスによるESGを見据えたデータドリブン経営とは」'; 7. アンケート記入・閉会 (Survey/End of Event).

【業種】



【職種】



経営管理DX
データドリブンな意思決定を実現する組織とテクノロジー

2024年3月21日(木)
13:00~17:00

13:00~13:30 リーダーの経営判断とデータ活用
基調講演

13:30~14:30 企業の「稼ぐ力」と「成長力」を高める経営管理
データドリブンな意思決定の実践と実現事例
基調講演

14:30~15:30 データドリブンな組織の作りかたに貢献をさせるためのステップ
基調講演

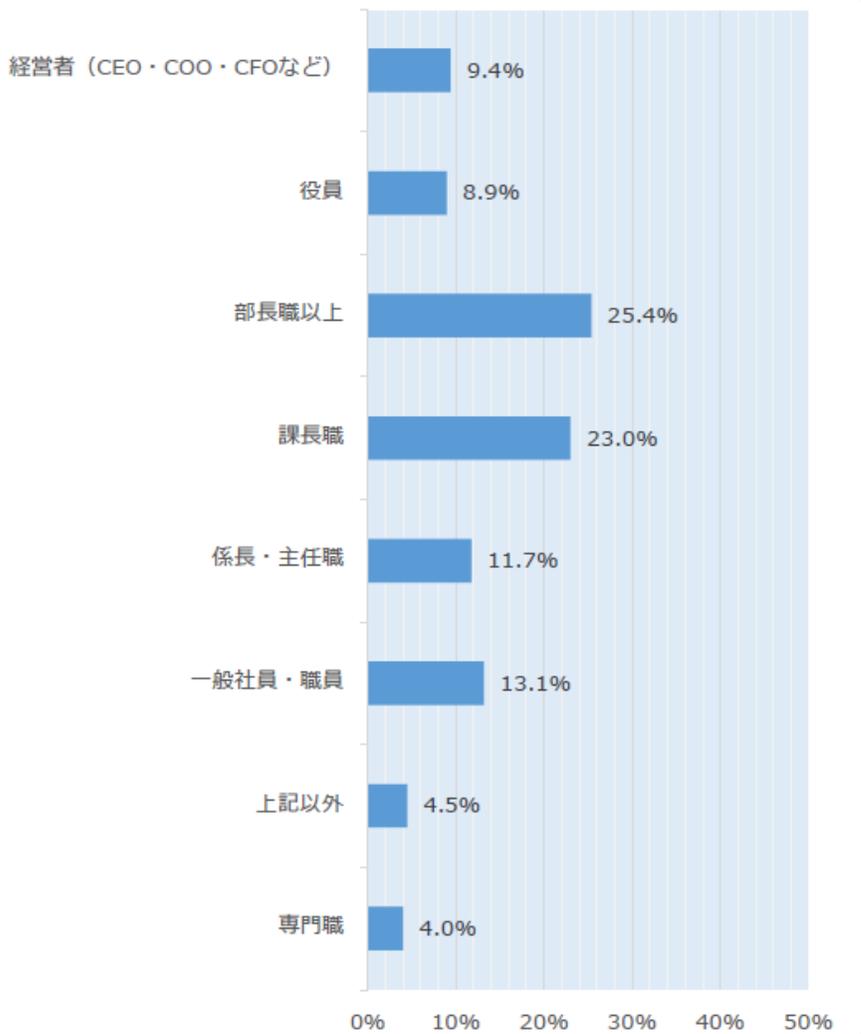
15:30~16:30 事例で学ぶグループ経営：財務データも可視化する次世代経営管理プラットフォームとは
基調講演

16:30~16:50 デジタル時代の経営管理高度化の要諦とERP・AI・人財資本データ活用
基調講演

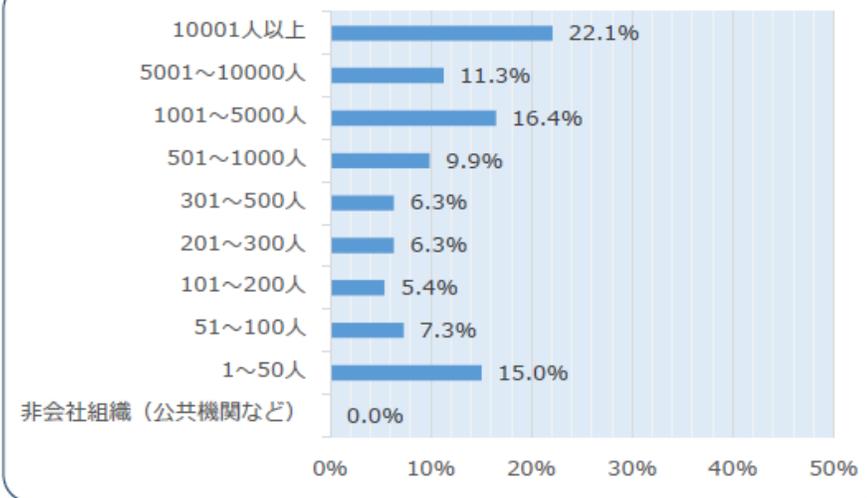
16:50~16:55 「日本食品ホールディングス」によるERPを見直したデータドリブン経営とは
特別講演

16:55~17:00 アンケート記入・発表

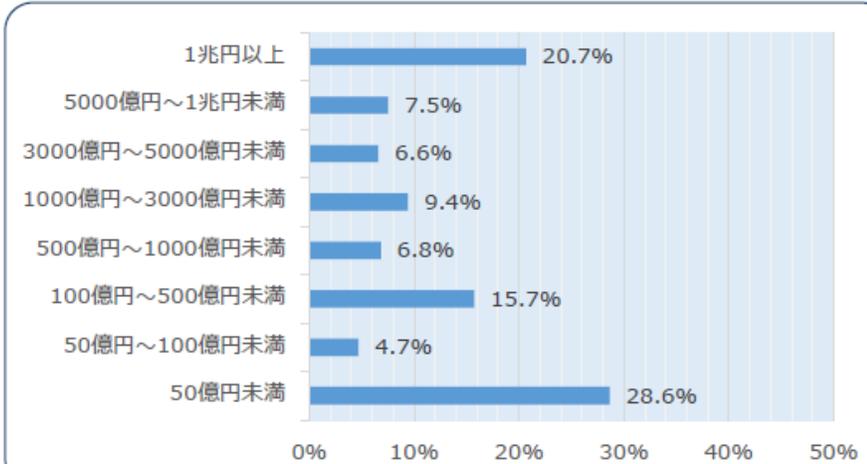
【役職】



【従業員数】



【売上規模】



The screenshot shows the registration page for the '経営管理DX' event. The page features a header with the event title and date (March 21, 2024). Below the header, there are several sections for different speakers and topics, each with a speaker's photo and a brief description of their presentation. The topics include 'リーダーの経営判断とデータ活用', '企業の「稼ぐ力」と「成長力」を高める経営管理', 'データドリブンな組織の作り方-データに意思決定をさせるためのステップ-', '事例で学ぶグループ経営：財務データも可視化する高度化経営管理プラットフォームとは', 'デジタル時代の経営管理高度化の要諦とERP・AI・人財資本データ活用', and '【日経食品ホールディングスによるERPを可視化したデータドリブン経営とは】'. The page also includes a 'アカウント記入・発表' section at the bottom.

留意事項

集客配信に関して

ご希望の属性のみを集客することは出来ません。

集客開始後の内容変更に関して

イベント集客開始後の協賛講演テーマ・登壇者等の変更は、必ず事前にご相談ください。

個人情報の取り扱い

協賛者がイベントを通じて取得した個人情報は、個人情報の保護に関する法律その他関連法令を遵守し、適切に取得し取扱うものとします。

協賛者のお申込みキャンセル・変更に関して

申込時点でのコンテンツに関する決定事項の内容変更はお受けできません。

申込後のキャンセルはお受けできません。

やむを得ず発生した場合も、理由の如何を問わず、協賛料金全額をお支払いいただきます。

コンテンツの権利

イベントにおける写真・ビデオ撮影等を許可する権利、その他映像に関する一切の権利は、主催者が有します。

コンテンツの提供については、事前にご相談ください。

別途、料金が発生することがございます。



□イベントの変更・中止

主催者は、次のいずれかに該当する場合、コンテンツの変更、イベントの短縮、開催延期または中止を決定します。

1. 不可抗力の発生によりイベントの開催が困難であると判断した場合

- ・天災地変
- ・戦争、内乱、暴動、テロ
- ・新型インフルエンザ等感染症及び新感染症の流行

※「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に定めるもの

- ・コンピュータ、通信回線等の事故等によるコンテンツ(動画・音声)の寸断、停止
- ・その他、やむを得ない理由により講師が登壇できない場合など

2. 政府、行政もしくは公的機関によるイベントの自粛要請、自粛検討、中止要請、中止検討等によりイベントの開催が適切でないと判断した場合

主催者の都合以外の理由によって、イベントの全部または一部を中止とした場合、主催者は協賛者に対し、一切の責任を負いません。協賛料金の返金はありません。